

兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 11号)

海域全般に、小型珪藻のスケルトネマ、キートセロス、レプトシリンダラス等が確認されています。大潮の上げ潮での調査ということもあり、窒素は、明石海峡部の海水の影響が見られる海域東部で1 $\mu\text{g-at/L}$ 台、海域西部で1 $\mu\text{g-at/L}$ 以下の値となっています。

(水温) 漁場平均10.0℃。昨年比0.3℃、平年比0.5℃ともに高い。(塩分) 平均32.35psu。前回(32.43)より0.08psu低い。

(珪藻) 海域西部において、依然として小型珪藻のキートセロス、レプトシリンダラス等は確認されるが、前回(1/31)調査と比較して、発生量はやや減少していた。海域東部では、明石海峡部の海水の影響が見られ、スケルトネマが多く確認された。また、海域全般に、大型珪藻ユーカンピアが海水1mLあたり1~10細胞確認された。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	10.2	10.0	9.5	9.7
窒素	0.3	0.7	1.8	1.2
リン	0.37	0.34	0.37	0.43

(1/31) (2/10)

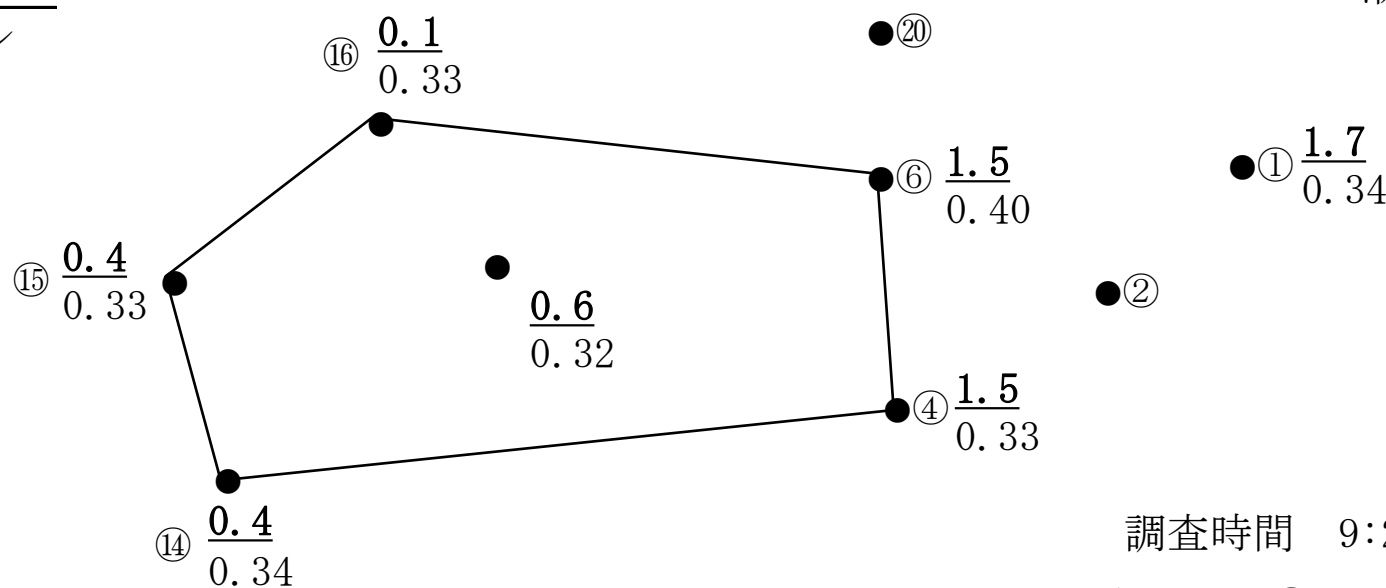
2024年 2月 8日調査

栄養塩図

潮：上げ潮

窒素

リン



調査時間 9:29~10:15

(カンタマ① 7:40 上げ潮)

水温・塩分図

水温

塩分

